

■ 認知症に関する活動計画（概要）

熊本県作業療法士会では、平成27年度に認知症プロジェクトチームとして始動し、令和2年度より事業部認知症班に組織改変して活動を行っている。また、認知症の人と家族の会（熊本県支部）との交流も継続しており、連携事業への作業療法士の参加は無くてはならないものとなっている。更なる活動部員の拡大を図っていくことで、今後も連携事業を継続出来る体制作りを行っている。

■ 世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

熊本県内にて認知症の人と家族の会の方々と一緒に広報活動を行う予定である。

■ 認知症の人と家族の会との連携事業

毎月第3日曜日は若年性認知症の当事者及び家族が集まる「みどりの小路」に会員を派遣している。当事者及び家族の方とレクレーションを行いながら交流を図っている。また、生活場面における悩みなどに対して、アドバイスを求められる場合もあり、その都度、作業療法の視点から対応させて頂いている。